平成 14 年度「抑制」に関するアンケート集計結果

表1　回答病院数・病棟数

	平成 14 年度	平成 13 年度	平成 12 年度
対象病院数	552	463	450
回答病院数	341	285	294
回収率	61.8%	61.6%	65.3%
回答病棟数	1,091	1059	1098
入院患者数	53,805	52,522	53,867

表2　病棟種別（平成 14 年度）

	病棟数	入院患者数				
		男性	女性	不明	合計	比率
1. 一般病棟	2	31	65	0	96	0.2%
2. 療養病床・療養型病床群	903	13,271	31,144	142	44,557	82.8%
3. 回復期リハビリ病棟	46	876	1,185	0	2,061	3.8%
4. 介護力強化病棟	53	876	1,961	0	2,837	5.3%
5. 特殊疾患療養病棟	45	810	1,327	1	2,138	4.0%
6. 痴呆疾患療養病棟	29	437	1,067	0	1,504	2.8%
7. 痴呆疾患治療病棟	12	203	379	0	582	1.1%
8. その他の精神病棟	0	0	0	0	0	0.0%
9. その他	1	7	23	0	30	0.1%
不明・無記入	0	0	0	0	0	0.0%
合計	1,091	16,511	37,151	143	53,805	100.0%

表3　保険の種別（平成 14 年度）

	病棟数	比率
医療保険	454	41.6%
介護保険	545	50.0%
混在	90	8.2%
不明	2	0.2%
合計	1,091	100.0%

表4　職員配置基準（平成 14 年度）

	3:1	比率	4:1	比率	5:1	比率	6:1	比率	その他	比率	不明	比率
看護職員	76	7.0%	60	5.5%	204	18.7%	741	67.9%	7	0.6%	3	0.3%
介護職員	626	57.4%	338	31.0%	34	3.1%	84	7.7%	6	0.5%	3	0.3%

表5　入院患者の状況

表5－1　痴呆性老人の日常生活自立度による判定（平成 14 年度）

	人数	比率
痴呆なし	6,138	11.4%
Ⅰ	4,272	7.9%
Ⅱ	8,753	16.3%
Ⅲ	14,648	27.2%
Ⅳ	11,501	21.4%
M	4,546	8.4%
判定不能	2,218	4.1%
不明	1,729	3.2%
合計	53,805	100.0%

表5－2　特殊治療

	平成 14 年度		平成 13 年度		平成 12 年度	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率
点滴	2,283	4.2%	3,016	5.7%	3,561	6.6%
中心静脈栄養	675	1.3%	928	1.8%	1,164	2.2%
気管切開	1,524	2.8%	1407	2.7%	1,242	2.3%
経管栄養	9,998	18.6%	8,463	16.1%	7,590	14.1%

〈内　訳〉

	平成 14 年度		平成 13 年度		平成 12 年度	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率
経鼻	5,508	10.2%	5,064	9.6%	5,062	9.4%
経胃ろう	14	0.0%	3,266	6.2%	2,454	4.6%
その他	121	0.2%	65	0.1%	74	0.1%
不明	4,355	8.1%	68	0.1%	－	－

表5－3　平均年齢

	平成 14 年度		平成 13 年度		平成 12 年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
90 歳以上	8	0.7%	2	0.2%	0	0.0%
85 歳以上 90 歳未満	139	12.7%	140	13.2%	133	12.1%
80 歳以上 85 歳未満	512	46.9%	470	44.4%	450	41.0%
75 歳以上 80 歳未満	269	24.7%	247	23.3%	290	26.4%
70 歳以上 75 歳未満	77	7.1%	93	8.8%	105	9.6%
65 歳以上 70 歳未満	19	1.7%	47	4.4%	47	4.3%
60 歳以上 65 歳未満	8	0.7%	12	1.1%	18	1.6%
55 歳以上 60 歳未満	1	0.1%	5	0.5%	8	0.7%
50 歳以上 55 歳未満	0	0.0%	0	0.0%	3	0.3%
50 歳未満	2	0.2%	0	0.0%	1	0.1%
不明・無記入	56	5.1%	43	4.1%	43	3.9%
合計	1,091	100.0%	1,059	100.0%	1,098	100.0%

表5－4　痴呆判定スケール使用状況　（複数回答）

	病棟数	比率
痴呆性老人の日常生活自立度	924	84.7%
改定長谷川式(HDS-R)	654	59.9%
その他	116	10.6%
使用していない	10	0.9%
不明・無記入	11	1.0%

A 抑制に関する内容について

表6－1 徘徊しないように、車椅子(椅子)やベッドに胴や四肢を縛る。

	平成14年度		平成13年度		平成12年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
必要である	2	0.2%	12	1.1%	8	0.7%
必要ではない	790	72.4%	750	70.8%	715	65.1%
場合による	294	26.9%	292	27.6%	355	32.3%
不明・無記入	5	0.5%	5	0.5%	20	1.8%

	平成14年度		平成13年度		平成12年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
抑制である	1,032	94.6%	990	93.5%	1000	91.1%
抑制ではない	17	1.6%	24	2.3%	25	2.3%
その他の意見	36	3.3%	34	3.2%	52	4.7%
不明・無記入	6	0.5%	11	1.0%	21	1.9%

	平成14年度				平成13年度				平成12年度			
	病棟数	比率	人数	比率	病棟数	比率	人数	比率	病棟数	比率	人数	比率
行っている	75	6.9%	154	0.3%	109	10.3%	226	0.4%	135	12.3%	264	0.5%
行っていない	1,014	92.9%			940	88.8%			956	87.1%		
不明・無記入	2	0.2%			10	0.9%			7	0.6%		

表6－2 転倒・転落しないようにベッドに胴や四肢を縛る。

	平成14年度		平成13年度		平成12年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
必要である	4	0.4%	11	1.0%	17	1.5%
必要ではない	807	74.0%	773	73.0%	755	68.8%
場合による	276	25.3%	266	25.1%	314	28.6%
不明・無記入	4	0.4%	9	0.8%	12	1.1%

	平成14年度		平成13年度		平成12年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
抑制である	1,036	95.0%	1000	94.4%	1030	93.8%
抑制ではない	20	1.8%	20	1.9%	17	1.5%
その他の意見	32	2.9%	25	2.4%	28	2.6%
不明・無記入	3	0.3%	14	1.3%	23	2.1%

	平成14年度				平成13年度				平成12年度			
	病棟数	比率	人数	比率	病棟数	比率	人数	比率	病棟数	比率	人数	比率
行っている	57	5.2%	89	0.2%	85	8.0%	152.5	0.3%	83	7.6%	108	0.2%
行っていない	1,033	94.7%			959	90.6%			1007	91.7%		
不明・無記入	1	0.1%			15	1.4%			8	0.7%		

表6－3　点滴・中心静脈栄養・経管栄養等のチューブを抜かないようにミトン型のような手袋をつける。
（四肢の自由を奪う工夫や道具を含む）

	平成 14 年度		平成 13 年度		平成 12 年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
必要である	54	4.9%	74	7.0%	107	9.7%
必要ではない	311	28.5%	296	28.0%	256	23.3%
場合による	721	66.1%	679	64.1%	716	65.2%
不明・無記入	5	0.5%	10	0.9%	19	1.7%

	平成 14 年度		平成 13 年度		平成 12 年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
抑制である	914	83.8%	847	80.0%	823	75.0%
抑制ではない	73	6.7%	96	9.1%	126	11.5%
その他の意見	97	8.9%	94	8.9%	117	10.7%
不明・無記入	7	0.6%	22	2.1%	32	2.9%

	平成 14 年度				平成 13 年度				平成 12 年度			
	病棟数	比率	人数	比率	病棟数	比率	人数	比率	病棟数	比率	人数	比率
行っている	376	34.5%	828	1.5%	381	36.0%	695	1.3%	405	36.9%	743	1.4%
行っていない	713	65.4%			666	62.9%			681	62.0%		
不明・無記入	2	0.2%			12	1.1%			12	1.1%		

表6－4　点滴・中心静脈栄養・経管栄養等のチューブを抜かないように上（下）肢を縛る。

	平成 14 年度		平成 13 年度		平成 12 年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
必要である	22	2.0%	39	3.7%	62	5.6%
必要ではない	488	44.7%	466	44.0%	421	38.3%
場合による	577	52.9%	544	51.4%	600	54.6%
不明・無記入	4	0.4%	10	0.9%	15	1.4%

	平成 14 年度		平成 13 年度		平成 12 年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
抑制である	999	91.6%	936	88.4%	955	87.0%
抑制ではない	26	2.4%	49	4.6%	62	5.6%
その他の意見	62	5.7%	50	4.7%	57	5.2%
不明・無記入	4	0.4%	24	2.3%	24	2.2%

	平成 14 年度				平成 13 年度				平成 12 年度			
	病棟数	比率	人数	比率	病棟数	比率	人数	比率	病棟数	比率	人数	比率
行っている	195	17.9%	303	0.6%	244	23.0%	389	0.7%	292	26.6%	483	0.9%
行っていない	896	82.1%			799	75.4%			800	72.9%		
不明・無記入	0	0.0%			16	1.5%			6	0.5%		

表6－5　車椅子(椅子)からずり落ちないように腰ベルト(ひも)をつける。

	平成14年度		平成13年度		平成12年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
必要である	43	3.9%	70	6.6%	110	10.0%
必要ではない	530	48.6%	522	49.3%	465	42.3%
場合による	511	46.8%	462	43.6%	496	45.2%
不明・無記入	7	0.6%	5	0.5%	27	2.5%

	平成14年度		平成13年度		平成12年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
抑制である	884	81.0%	811	76.6%	761	69.3%
抑制ではない	93	8.5%	140	13.2%	168	15.3%
その他の意見	105	9.6%	94	8.9%	129	11.7%
不明・無記入	9	0.8%	14	1.3%	40	3.6%

	平成14年度				平成13年度				平成12年度			
	病棟数	比率	人数	比率	病棟数	比率	人数	比率	病棟数	比率	人数	比率
行っている	213	19.5%	628	1.2%	229	21.6%	633	1.2%	278	25.3%	682	1.3%
行っていない	872	79.9%			817	77.1%			802	73.0%		
不明・無記入	6	0.5%			13	1.2%			18	1.6%		

表6－6　車椅子(椅子)からずり落ちないようにY字型抑制帯をつける。

	平成14年度		平成13年度		平成12年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
必要である	37	3.4%	68	6.4%	98	8.9%
必要ではない	548	50.2%	522	49.3%	461	42.0%
場合による	499	45.7%	458	43.2%	516	47.0%
不明・無記入	7	0.6%	11	1.0%	23	2.1%

	平成14年度		平成13年度		平成12年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
抑制である	914	83.8%	858	81.0%	805	73.3%
抑制ではない	81	7.4%	114	10.8%	158	14.4%
その他の意見	91	8.3%	67	6.3%	110	10.0%
不明・無記入	5	0.5%	20	1.9%	25	2.3%

	平成14年度				平成13年度				平成12年度			
	病棟数	比率	人数	比率	病棟数	比率	人数	比率	病棟数	比率	人数	比率
行っている	270	24.7%	847	1.6%	289	27.3%	965	1.8%	335	30.5%	1219	2.3%
行っていない	817	74.9%			757	71.5%			742	67.6%		
不明・無記入	4	0.4%			13	1.2%			21	1.9%		

表6－7　車椅子(椅子)から立ち上がらないように腰ベルト(ひも)をつける。

	平成14年度		平成13年度		平成12年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
必要である	13	1.2%	17	1.6%	40	3.6%
必要ではない	674	61.8%	679	64.1%	616	56.1%
場合による	396	36.3%	346	32.7%	423	38.5%
不明・無記入	8	0.7%	17	1.6%	19	1.7%

	平成14年度		平成13年度		平成12年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
抑制である	991	90.8%	956	90.3%	941	85.7%
抑制ではない	39	3.6%	41	3.9%	67	6.1%
その他の意見	53	4.9%	36	3.4%	56	5.1%
不明・無記入	8	0.7%	26	2.5%	34	3.1%

	平成14年度				平成13年度				平成12年度			
	病棟数	比率	人数	比率	病棟数	比率	人数	比率	病棟数	比率	人数	比率
行っている	76	7.0%	168	0.3%	82	7.7%	187.5	0.4%	124	11.3%	255	0.5%
行っていない	1,008	92.4%			960	90.7%			955	87.0%		
不明・無記入	7	0.6%			17	1.6%			19	1.7%		

表6－8　車椅子(椅子)から立ち上がらないようにY字型抑制帯をつける。

	平成14年度		平成13年度		平成12年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
必要である	21	1.9%	29	2.7%	50	4.6%
必要ではない	663	60.8%	646	61.0%	577	52.6%
場合による	400	36.7%	365	34.5%	454	41.3%
不明・無記入	7	0.6%	19	1.8%	17	1.5%

	平成14年度		平成13年度		平成12年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
抑制である	1,001	91.8%	962	90.8%	947	86.2%
抑制ではない	30	2.7%	44	4.2%	74	6.7%
その他の意見	52	4.8%	26	2.5%	49	4.5%
不明・無記入	8	0.7%	27	2.5%	28	2.6%

	平成14年度				平成13年度				平成12年度			
	病棟数	比率	人数	比率	病棟数	比率	人数	比率	病棟数	比率	人数	比率
行っている	148	13.6%	336	0.6%	169	16.0%	375.5	0.7%	206	18.8%	430	0.8%
行っていない	938	86.0%			863	81.5%			878	80.0%		
不明・無記入	5	0.5%			27	2.5%			14	1.3%		

表6－9　車椅子からずり落ちないように車椅子テーブルをつける。

	平成14年度		平成13年度		平成12年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
必要である	22	2.0%	47	4.4%	59	5.4%
必要ではない	564	51.7%	583	55.1%	580	52.8%
場合による	494	45.3%	411	38.8%	431	39.3%
不明・無記入	11	1.0%	18	1.7%	28	2.6%

	平成14年度		平成13年度		平成12年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
抑制である	847	77.6%	756	71.4%	709	64.6%
抑制ではない	113	10.4%	164	15.5%	225	20.5%
その他の意見	116	10.6%	102	9.6%	115	10.5%
不明・無記入	15	1.4%	37	3.5%	49	4.5%

	平成14年度				平成13年度				平成12年度			
	病棟数	比率	人数	比率	病棟数	比率	人数	比率	病棟数	比率	人数	比率
行っている	189	17.3%	375	0.7%	180	17.0%	346	0.7%	167	15.2%	352	0.7%
行っていない	893	81.9%			864	81.6%			899	81.9%		
不明・無記入	9	0.8%			15	1.4%			32	2.9%		

表6－10　車椅子から立ち上がらないように車椅子テーブルをつける。

	平成14年度		平成13年度		平成12年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
必要である	10	0.9%	20	1.9%	36	3.3%
必要ではない	643	58.9%	673	63.6%	677	61.7%
場合による	430	39.4%	345	32.6%	353	32.1%
不明・無記入	8	0.7%	21	2.0%	32	2.9%

	平成14年度		平成13年度		平成12年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
抑制である	943	86.4%	876	82.7%	855	77.9%
抑制ではない	66	6.0%	90	8.5%	136	12.4%
その他の意見	70	6.4%	55	5.2%	62	5.6%
不明・無記入	12	1.1%	38	3.6%	45	4.1%

	平成14年度				平成13年度				平成12年度			
	病棟数	比率	人数	比率	病棟数	比率	人数	比率	病棟数	比率	人数	比率
行っている	102	9.3%	164	0.3%	98	9.3%	170.5	0.3%	106	9.7%	174	0.3%
行っていない	983	90.1%			940	88.8%			973	88.6%		
不明・無記入	6	0.5%			21	2.0%			19	1.7%		

表6－11　脱衣・おむつはずしのある人に介護衣（つなぎ）を着せる。

	平成 14 年度		平成 13 年度		平成 12 年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
必要である	33	3.0%	55	5.2%	93	8.5%
必要ではない	592	54.3%	551	52.0%	467	42.5%
場合による	463	42.4%	444	41.9%	515	46.9%
不明・無記入	3	0.3%	9	0.8%	23	2.1%

	平成 14 年度		平成 13 年度		平成 12 年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
抑制である	941	86.3%	872	82.3%	828	75.4%
抑制ではない	70	6.4%	95	9.0%	130	11.8%
その他の意見	75	6.9%	63	5.9%	109	9.9%
不明・無記入	5	0.5%	29	2.7%	31	2.8%

	平成 14 年度				平成 13 年度				平成 12 年度			
	病棟数	比率	人数	比率	病棟数	比率	人数	比率	病棟数	比率	人数	比率
行っている	313	28.7%	872	1.6%	376	35.5%	1018	1.9%	463	42.2%	1379	2.6%
行っていない	776	71.1%			667	63.0%			620	56.5%		
不明・無記入	2	0.2%			16	1.5%			15	1.4%		

表6－12　ベッド柵を2個使用し、取り外しができないように固定する。あるいは高いベッド柵をつける。

	平成 14 年度		平成 13 年度		平成 12 年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
必要である	48	4.4%	86	8.1%	135	12.3%
必要ではない	396	36.3%	416	39.3%	389	35.4%
場合による	639	58.6%	539	50.9%	549	50.0%
不明・無記入	8	0.7%	18	1.7%	25	2.3%

	平成 14 年度		平成 13 年度		平成 12 年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
抑制である	828	75.9%	740	69.9%	663	60.4%
抑制ではない	122	11.2%	180	17.0%	275	25.0%
その他の意見	130	11.9%	104	9.8%	129	11.7%
不明・無記入	11	1.0%	35	3.3%	31	2.8%

	平成 14 年度				平成 13 年度				平成 12 年度			
	病棟数	比率	人数	比率	病棟数	比率	人数	比率	病棟数	比率	人数	比率
行っている	334	30.6%	1514	2.8%	357	33.7%	2035	3.9%	363	33.1%	2690	5.0%
行っていない	747	68.5%			677	63.9%			707	64.4%		
不明・無記入	10	0.9%			25	2.4%			28	2.6%		

表6－13　ベッド柵を4本つける。

	平成 14 年度		平成 13 年度		平成 12 年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
必要である	77	7.1%	128	12.1%	167	15.2%
必要ではない	203	18.6%	234	22.1%	203	18.5%
場合による	803	73.6%	684	64.6%	712	64.8%
不明・無記入	8	0.7%	13	1.2%	16	1.5%

	平成 14 年度		平成 13 年度		平成 12 年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
抑制である	724	66.4%	644	60.8%	552	50.3%
抑制ではない	162	14.8%	221	20.9%	326	29.7%
その他の意見	187	17.1%	156	14.7%	179	16.3%
不明・無記入	18	1.6%	38	3.6%	41	3.7%

	平成 14 年度				平成 13 年度				平成 12 年度			
	病棟数	比率	人数	比率	病棟数	比率	人数	比率	病棟数	比率	人数	比率
行っている	723	66.3%	6057	11.3%	715	67.5%	5636	10.7%	719	65.5%	5575	10.4%
行っていない	357	32.7%			321	30.3%			351	32.0%		
不明・無記入	11	1.0%			23	2.2%			28	2.6%		

表6－14　必要以上（食事もできなくなる程）の眠気や脱力、精神作用を減退させる向精神薬の使用。

	平成 14 年度		平成 13 年度		平成 12 年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
必要である	2	0.2%	2	0.2%	4	0.4%
必要ではない	919	84.2%	913	86.2%	919	83.7%
場合による	165	15.1%	134	12.7%	154	14.0%
不明・無記入	5	0.5%	10	0.9%	21	1.9%

	平成 14 年度		平成 13 年度		平成 12 年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
抑制である	985	90.3%	928	87.6%	886	80.7%
抑制ではない	27	2.5%	44	4.2%	72	6.6%
その他の意見	63	5.8%	50	4.7%	95	8.7%
不明・無記入	16	1.5%	37	3.5%	45	4.1%

	平成 14 年度				平成 13 年度				平成 12 年度			
	病棟数	比率	人数	比率	病棟数	比率	人数	比率	病棟数	比率	人数	比率
行っている	18	1.6%	29	0.1%	25	2.4%	63	0.1%	40	3.6%	81	0.2%
行っていない	1,068	97.9%			1014	95.8%			1037	94.4%		
不明・無記入	5	0.5%			20	1.9%			21	1.9%		

表6－15　鍵のかかる部屋（病室）に患者さんを閉じこめること。

	平成 14 年度		平成 13 年度		平成 12 年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
必要である	0	0.0%	8	0.8%	14	1.3%
必要ではない	873	80.0%	822	77.6%	805	73.3%
場合による	213	19.5%	217	20.5%	257	23.4%
不明・無記入	5	0.5%	12	1.1%	22	2.0%

	平成 14 年度		平成 13 年度		平成 12 年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
抑制である	1,017	93.2%	969	91.5%	956	87.1%
抑制ではない	16	1.5%	23	2.2%	50	4.6%
その他の意見	45	4.1%	40	3.8%	57	5.2%
不明・無記入	13	1.2%	27	2.5%	35	3.2%

	平成 14 年度				平成 13 年度				平成 12 年度			
	病棟数	比率	人数	比率	病棟数	比率	人数	比率	病棟数	比率	人数	比率
行っている	21	1.9%	28	0.1%	21	2.0%	37	0.1%	33	3.0%	50	0.1%
行っていない	1,064	97.5%			1025	96.8%			1050	95.6%		
不明・無記入	6	0.5%			13	1.2%			15	1.4%		

表6－16　病棟への出入りに制限を加えること。（病棟に通じるドア、エレベータの鍵、テンキーの暗証番号による操作、等）

	平成 14 年度		平成 13 年度		平成 12 年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
必要である	82	7.5%	116	11.0%	136	12.4%
必要ではない	440	40.3%	412	38.9%	440	40.1%
場合による	559	51.2%	512	48.3%	490	44.6%
不明・無記入	10	0.9%	19	1.8%	32	2.9%

	平成 14 年度		平成 13 年度		平成 12 年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
抑制である	774	70.9%	706	66.7%	658	59.9%
抑制ではない	147	13.5%	165	15.6%	234	21.3%
その他の意見	150	13.7%	144	13.6%	161	14.7%
不明・無記入	20	1.8%	44	4.2%	45	4.1%

	平成 14 年度		平成 13 年度		平成 12 年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
行っている	214	19.6%	217	20.5%	200	18.2%
行っていない	869	79.7%	826	78.0%	873	79.5%
不明・無記入	8	0.7%	16	1.5%	25	2.3%

表6－17　日々のケアの中で、スタッフの言葉使いについて

食事時間などで、早く食べなさい等の命令口調を用いたり、指示をすること。

	平成14年度		平成13年度		平成12年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
必要である	3	0.3%	5	0.5%	—	—
必要ではない	932	85.4%	877	82.8%	—	—
場合による	151	13.8%	161	15.2%	—	—
不明・無記入	5	0.5%	16	1.5%	—	—

	平成14年度		平成13年度		平成12年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
抑制である	747	68.5%	643	60.7%	—	—
抑制ではない	111	10.2%	175	16.5%	—	—
その他の意見	202	18.5%	176	16.6%	—	—
不明・無記入	31	2.8%	65	6.1%	—	—

	平成14年度		平成13年度		平成12年度	
	病棟数	比率	病棟数	比率	病棟数	比率
かなり多い	56	5.1%	94	8.9%	—	—
少ないと思う	388	35.6%	368	34.7%	—	—
ほとんどないと思う	451	41.3%	425	40.1%	—	—
全くないと思う	183	16.8%	146	13.8%	—	—
不明・無記入	13	1.2%	26	2.5%	—	—

B　身体拘束ゼロへの推進について

表7－1　厚生労働省が作成した「身体拘束ゼロへの手引き」をご存じですか

	病棟数	比率
はい	1,060	97.2%
いいえ	28	2.6%
不明・無記入	3	0.3%

*「はい」と答えた方

貴病院では何人くらいの方がお読みになっていますか

	病院数	比率
多くの人が読んでいる	491	46.3%
少数だが読んでいる	542	51.1%
まったく読んでいない	19	1.8%
不明・無記入	8	0.8%

表7－2　身体拘束禁止規定の下、身体拘束ゼロ作戦推進会議が都道府県で開催されていますか

	病棟数	比率
開催されている	768	70.4%
開催されていない	27	2.5%
知らない	275	25.2%
不明・無記入	21	1.9%

表7－3　現在、都道府県から貴病院に対し、身体拘束禁止に関して何らかの連絡はありますか

	病棟数	比率
はい	767	70.3%
いいえ	72	6.6%
知らない	231	21.2%
不明・無記入	21	1.9%

*「はい」と答えた方

それはどのようにないようですか(複数回答)

	病棟数	比率
調査の依頼	417	54.4%
報告書の配布	242	31.6%
研修会の開催案内	534	69.6%
シンポジウムの開催案内	285	37.2%
その他	40	5.2%
不明・無記入	18	2.3%